

仮称 中野市美術館 アート通信 Hop Step Jump

2026.7.8
第1号
中野市発行

外観イメージ



～起工式の様子～



市長メッセージ

（仮称）中野市美術館は、所蔵作品の展示はもちろんのこと、現在活動されている芸術家の皆さまと新たな出会いが結ばれる拠点となることも期待しております。

信州中野駅及び市街地に、美術館と図書館、公園が一体となって位置することで、美術館になじみの薄い若者や親子、シニアの方々に興味をもっていただく機会が増え、関係人口の創出や地域活性化等の相乗効果がもたらされるのではないかと考えております。

過去と現在、そして、明るい未来へとつながるまちづくりを目指します。

これまでの準備委員会 報告

- 第1回 令和8年5月20日(水) 10:00～11:45
- 第2回 令和8年6月11日(木) 14:00～16:00
- 第3回 令和8年6月26日(金) 14:00～16:10

準備委員会でのご意見紹介

※一部を抜粋してご紹介しております。

- 〇 〳 こどもたちの作品を展示することで、表現することや鑑賞することの楽しさを感じてもらい、文化芸術に触れるきっかけを作りたいような企画はどうか。
- 〇 〳 美術館の名称に加え、隣接する図書館や公園などを含めたエリア全体の愛称をつけることで、回遊性の向上を図るのはどうか。
- 〇 〳 情報を受け取る手段は年代層によって様々なため、SNS等を用いた効果的な情報発信手段を複数設けて発信してほしい。



文化人紹介

きくち けいげつ
画家 菊池 契月 (1879-1955)



《垓下別離》

○近代日本画を代表する日本画家

下高井郡中野町（現中野市松川区）生まれ。本名は細野 完爾（ほその かんじ）。京都の有名な画家菊池芳文に弟子入りし、菊池家の後継者となる。日本画の流派のひとつである四条派の画家として活躍。迷いのない美しい線で清らかで聡明な人物像を描いた作品が人気。たくさんの弟子も育てた。

○中野市所蔵作品

《垓下別離》(1901)《麗人》(1930)《孔雀明王》(1940)ほか

あとがき

美術館を身近に感じていただき、皆様とともにをつくりあげ、盛り上げていきたいという思いで、アート通信 Hop Step Jump を発行いたします。

市HP、インスタグラム、公共施設掲示板（本庁、公民館等）でご覧ください。次号は…7月17日に発行予定です！



市HP



Instagram